

第2回 麗しの杜2号館デイサービス運営推進会議 報告書

【開催日時】 令和5年12月26日（火）

【開催場所】 麗しの杜光ヶ丘 交流ホール

【参加者】 ご利用者 1名 ご利用者家族 1名 近隣町会役員 1名
光ヶ丘地域包括支援センター職員 1名 認知症認定看護師 1名
麗しの杜館長 1名 管理者 1名

1、当日の次第

- (1) 開会の挨拶
- (2) 出席者紹介
- (3) 運営推進会議の目的について
- (4) 事業所の運営について
- (5) 利用状況、事業・行事報告について
- (6) ヒヤリ・ハット、事故報告について
- (7) 質疑応答・意見交換
- (8) 閉会の挨拶

2、運営推進会議の目的について

法令にもとづく運営推進会議の目的について説明を行った。（詳細は、当日配付資料のとおり）

3、事業所の運営について

麗しの杜全体の理念、2号館デイサービスセンターの運営方針を説明。（詳細は、当日配付資料のとおり）

4、利用状況、事業・行事報告について

令和5年11月30日現在の当事業所の利用者数、利用者の平均要介護度、行事やイベントの開催状況について報告を行った。（詳細は、当日配付資料のとおり）

5、ヒヤリ・ハットや事故報告について

直近6ヶ月間におけるヒヤリ・ハットの事例を報告するとともに、再発防止に向けた対策を報

告した。なお、当該期間において事故は発生しなかった。(詳細は、当日配付資料のとおり)

6. 質疑応答、意見交換

【評価・感想】

- ご利用者 スタッフの温かな心づかいを感じることができて、楽しく通うことができています。普段、近隣の同年代の人と話す機会がほとんどないため、デイサービスで話すことができてうれしい。中庭で洗濯物を干したりしながら、ほかの利用者とお話をするこども、とても楽しい機会となっている。
- ご利用者家族 他の行事で参加できないことがあっても、曜日を振り替えて通いたいと常々言っているの、よほど楽しいのだと思う。また、デイサービスの活動でフラワーアレンジメントをしたことがきっかけとなり、町会での教室にも通うようになった。様々なイベントが外での交流につながって、家族としてもうれしい。
- 地域包括職員 2号館デイサービスセンターを知らない方でも、若いころには廣池学園には行ったことがあるという人は多い。コロナ禍で外に出る機会を失い、心身ともに低下してしまった方に、社会的な接点を増やしていくことが必要。近隣の方に、なじみのある、認識のある麗しの杜2号館デイサービスを紹介していきたい。
- 近隣町会役員 町会でも輪投げやグラウンドゴルフ、カラオケなどの趣味を生かしたサークルを行っている。そこで感じるのは、みんなで集まって交流する場が必要だということ。デイサービスも交流の場の一つとして必要不可欠な場所だと感じている。
- 認知症看護
- 認定看護師 地域密着型に移行する前から2号館デイサービスを見てきたが、スタッフがいろいろと工夫を凝らしてプログラムを考えている。中庭を生かした園芸やメダカ飼育なども、利用者の楽しみの一つになっている。
- ### 【質疑・意見交換】
- ご利用者家族 利用者がかかなり増えているようだが、スタッフの負担など苦勞が増えているのでは。
- 管理者 利用定員からすればまだ余裕があり、スタッフが工夫しながら取り組んでいる。
- ご利用者家族 利用者の介護度が上がっているのはどういった理由があるのか。
- 管理者 ケガや病気などで入院された方が戻って来られる場合、多くの方は介護度が上がっていることが理由として挙げられる。
- 地域包括職員 運営推進会議のメンバーとして、他事業所では学校関係者(校長先生や園長先生 PTA 役員)を招いているところがある。

近隣町会役員 高齢者の場づくりとして、喫茶を開いて、様々なイベントを行っている方がいるので、そうした方との連携もいいのでは。また、振り込め詐欺なども増えていると聞くので、デイサービスに警察関係者を招いて注意喚起の機会を設けることも効果があるのではないか。

ご利用者家族 今後は、スマートフォンを利用する高齢者も増えてくると思うので、スマホ講座などもデイサービスでのプログラムに取り入れてほしい。

7、その他

次回の運営推進会議は、令和6年3月中旬開催予定。日程は後日調整することとなった。

以上

令和5年12月26日

第1回 麗しの杜2号館デイサービスセンター 運営推進会議 資料

【日時】

令和5年12月26日（火） 16時から

【場所】

麗しの杜光ヶ丘 交流ホール

【出席者】 7名

ご利用者	1名	ご利用者のご家族	1名
地域包括支援センター職員	1名	近隣町会役員	1名
認知症看護認定看護師	1名	麗しの杜 館長	1名
事業所管理者 塩崎真照			

【議題】

- 1, 運営推進会議の目的について
- 2, 事業所の運営について
- 3, 利用状況、行事及び事業報告について
- 4, ヒヤリハット・事故報告について
- 5, 参加者の皆様との懇談

【内容】

1, 運営推進会議の目的について

運営推進会議（介護・医療連携推進会議）は、地域密着型サービス事業所が、利用者、区市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置するものです。

※事業所の理念や研修の実績、利用状況や各種行事などを報告し、ご参加の皆様から評価やご意見を伺い、よりよい通所事業運営へとつなげていくものです。また、今回ご参加以外の皆様をご紹介いただき、より地域に根差した交流活動などを実施する。

2, 事業所の運営について

1) 麗しの杜および2号館デイサービスセンター運営方針

① 麗しの杜 理念

■Mission (私たちの使命)

事業に関わる全ての人の幸せのために

■Vision (私たちの目標)

- 1, 安心と潤いの生活を提供します
- 2, 地域の健康づくりを支援します
- 3, 共生社会の担い手を育成します

■Value (行動指針)

- 1, 支え合い補い合うことで、より良い人間関係を築きます
- 2, 三方よしの精神で、心豊かな社会づくりに貢献します
- 3, 一人ひとりの声に耳を傾け、誠意を持って行動します
- 4, 仕事に情熱を持ち、サービスの改善に取り組みます
- 5, 日々学び、共に成長しようとする向上心を大切にします
- 6, プロとしての誇りを持ち、技術と心の研鑽に取り組みます

② 2号館デイサービスセンター運営の方針について

サービスの提供にあたっては、「おもてなし」をモットーに、利用者に敬意を払い（その人の生きてきた背景を知る）一つ一つ丁寧にサービスを行うことで、介護というサービスを実感していただく。また、家族に対しては私達と家族が「共に介護をしている」という観点から、利用者本人だけでなく家族に対してのケアや家族の介護力向上のために協同する。

3, 利用状況、行事及び事業報告について

1) 利用状況

① 登録者数	(4月) 26名	(11月) 44名	※18名増
② 延べ利用者	(4月) 184名	(11月) 303名	※119名増
③ 平均介護度	(4月) 1.73	(11月) 1.94	
④ 平均年齢	88歳		
⑤ 年齢層	73歳から102歳		
⑥ 内外割合	内部：10名	外部：34名	

2) 事業及び行事報告

① デイサービスでの1日の流れ

デイサービスでの1日の流れ	
時刻	内容
9:00～	デイサービス到着
9:20～	朝の会・ラジオ体操
9:30～	入浴・脳トレ・塗り絵
11:30～	唱歌・口腔体操
12:00～	昼食
12:30～	口腔ケア・休憩・中庭散歩
14:00～	体操・集団機能訓練
15:00～	おやつ
15:20～	レクリエーション（制作・ゲーム・散策等）
16:10～	帰りの会

② 行事等の報告



(通期) ボールを使った機能訓練



(4月) お花見



(通期) 中庭でのひなたぼっこ



(地域貢献) ヘルスアカデミー



(8月) 感謝祭



(9月) 託児所幼児との交流



(9月) 園内での散歩



(10月) 中庭での散歩



(11月) いちご・球根植え



(12月) クリスマスイベント



(地域交流) コンサートの開催



(地域交流) 小学生ボランティア

③ スタッフ研修の記録

6/14 熱中症対策研修 6/28 食中毒対策研修

7/12 災害対策研修 7/17 モラロジー・道徳研修

8/21 AED研修 8/29 事故予防・危険予測研修

9/22 介護予防研修 9/29 緊急時対応研修

10/19 モラロジー・道徳研修

11/13 感染症・ノロウイルス対策研修 11/16 火災対策研修

11/22 虐待・身体拘束防止研修

今後の予定 認知症研修、プライバシー保護研修など

④ ヒヤリハット・事故報告について

次ページ参照